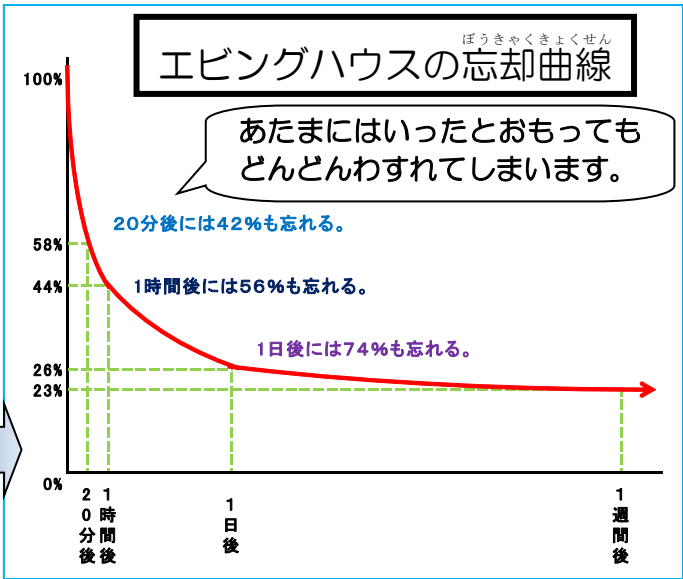


かていがくしゅうのすすめ

しょうがっこう ねんせい
小学校1・2年生

がくしゅうじかん
学習時間のめやす
20~30ふん

ふくしゅうをすると、がっこう まな学校で学んだことがじぶん ちから自分の力になります。
ふくしゅうをしよう!



かてい がくしゅう
家庭ではこんな学習を

がくしゅうしゅうかん み
きほんてきな学習習慣を身につけよう!



宿題 しゅく だい

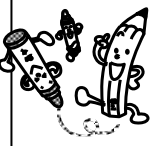
- まず、宿題をしっかりとやりましょう。ていねいにやりとげることがたいせつです。
- わからないところは、教科書やノートなどを見ながら、あきらめずにとりくみましょう。

国語 (こくご)

- 音読** おんどく たの: 楽しみながら、はっきりとした声でよめるようにしましょう。句読点にきをつけて、ただしく、すらすらよめるようにれんしゅうしましょう。
- 書くこと** か がつこう: 学校のドリルなどをつかって、ひらがな、カタカナ、かんじをただしいかきじゅんでかけるように、ていねいにれんしゅうしましょう。
- 読書** どくしょ: じぶんにあった本を、楽しみながらよみましょう。

算数 (さんすう)

- 計算** けいさん がっこう きょうかしよ: 学校の教科書やドリルなどをつかって、まいにちれんしゅうしましょう。ただしく計算できるようになったら、すこしずつスピードをあげてれんしゅうしましょう。



そのほか

- その日のできごとを、日記(絵日記)にかくこともよいでしょう。

かてい えんじよ
家庭での援助のポイント



み見えるところにはってね!

- ◇「家でも勉強するんだ」という習慣をつけましょう。
 - 短い時間でもいっしょにやってみてください。
 - いっしょにできないときは、あとで目を通して声をかけましょう。
- ◇学習机やテーブルなど、「いつも決まった場所」をつくりましょう。
 - テレビは消す。家族の協力が子どものやる気につながります。
- ◇学校からの連絡や、お便りをいっしょに確かめましょう。
 - 毎日連絡帳を確かめてください。子どもも担任も安心します。

